

展覧会情報

ザ・キャビンカンパニー
大絵本美術展 〈童堂賛歌〉
2024年11/16(土) - 2025年1/13(月・祝)



ザ・キャビンカンパニー「童堂賛歌メインビジュアル」2024年

会期中にいろいろなイベント
を開催します。
詳しくはウェブをご覧ください。



▲こちらから

【休館日・休室日】
12/2(月)、16(水)、12/29(日)~1/3(金)、1/6(月)
※第1月曜日は全館休館

【観覧料】
一般 1,200円(960円)、大学生 700円(560円)
小・中学生、高校生無料
※障害者手帳をお持ちの方とその介護者1名は無料
※()内は前売券、団体20名以上、および市内
在住65歳以上の料金

お正月には
こんなイベントも!
1/4(土) 10:00-
新春の獅子舞
出演: 登波神社登戸神楽囃子連



飴細工や甘酒の販売も予定!
詳しくはウェブをご確認ください。

- ・会場: 1階さや堂ホール
- ・対象: どなたでも

みんなでつくるスタジオって
どんなところ?

自分の得意なことや好きなこと、ワクワクすることをみんなが持ち寄る
ことでつくられていくクリエイティブなスペースです。そこに参加する
人たちによって多彩な表現が生まれる場となり、人と人、アートと人、
地域と美術館がつながるプロジェクトが展開していきます。

ワークショップパートナー
について

2025年度
パートナー募集に
ついてはこちら

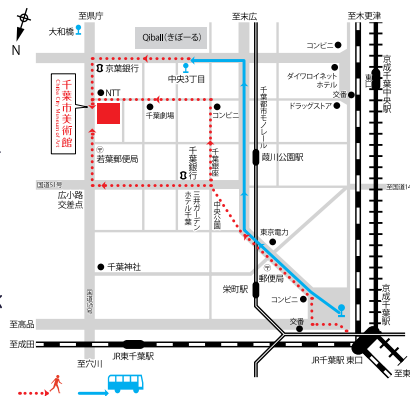


これまで地域で独自にクリエイティブな活動をしていた人たちが、
新たに登録パートナーとして美術館の中に活躍の場を広げます。
ワークショップパートナーは美術館とタッグを組み、それぞれの
専門性が光る体験の場を企画。幅広い年代の人たちへ、魅力的
なプログラムを届けていきます。

* 応募方法など詳細はホームページにてご確認ください。

交通案内

- JR千葉駅東口より徒歩15分/
バスのりば7番より大学病院行または
南矢作行にて「中央3丁目」または
「大和橋」下車徒歩3分/モノレール
県庁前方面行「霞川公園駅」下車徒歩約5分
- 京成千葉中央駅東口より徒歩約10分
- 東京方面から車では、京葉道路・
東関東自動車道で、宮野木ジャンクション
から木更津方面へ、貝塚IC下車、国道51号を
千葉市街地方面へ約3km、広小路交差点近く
※ 地下に機械式駐車場があります
(車高155cmまで使用可能)。
※ シェアサイクルスポットがあります。



※予定が変更になる場合があります。最新の状況はホームページをご確認ください。

〒260-0013 千葉市中央区中央3-10-8

Tel. 043-221-2311

<https://www.ccma-net.jp>

表紙・イラストレーション: しらいし のこ

中面・裏表紙デザイン: 上田美里

千葉市美術館
Chiba City Museum of Art

Chiba City Museum of Art

千葉市美術館 × 市民の協働プロジェクト

千葉市美術館
ワークショップパートナーによる

ワークショップ プログラム

2024年11, 12, 2025年1月

対象: 小学生 ~ 大人まで

ワークショップに参加しませんか？

千葉市美術館では年間を通してさまざまなワークショップを開催しています。
ビビッとくるものを見つけたら、ぜひ気軽にご参加ください！



ご参加までの流れ

- ① ホームページからお申し込みください
- ② 美術館と各ワークショップの講師から詳しい案内メールが届きます
* 抽選の場合は当選者のみご連絡します
- ③ 当日、必要なものを持って美術館へ！

* 申込締切日などはイベントごとに異なります。詳細はホームページにてご確認ください。
* すべて事前申込制です。* 参加費はすべて税込です。* 定員を超えた場合は抽選となります。
* 掲載されているワークショップはすべて、千葉市美術館5階のワークショップルームにて開催します。

11/30(土) ①10:15-12:30 ②14:30-16:45

見て、聴いて、
感じて描く
～音で広がる物語の世界～



弦楽器で紡がれる美しい音楽、そこからどんなイメージや物語を想像するでしょうか。音にも、色やかたちや手ざわりがあるのでしょうか？シンプルなメロディならどんな線？心はずむ音ならどんな色？間近で響く音を全身で感じて、クレヨンを手にとり、思うままに描いてみましょう。さあ、音で広がる物語の世界へ飛び出そう！



■ 対象 小学3年生以上 ■ 参加費 2500円(画材費込)
■ 定員 各回20名 ■ 申込締切 11/19[火]



NPO 法人いろはリズム

(音楽ワークショップ/アウトリーチ/コンサート企画を行う団体)

音楽大学出身のプロの演奏家による音楽団体。
音楽公演/ワークショップの企画、学校等での
アウトリーチなどを行っています。

12/8(日) ①10:15-13:00 ②14:30-17:15

ちょっと飛び出す
しかけ豆本
～クリスマスの4場面をつくらう～



手のひらに乗る小さな本づくりにチャレンジ！クリスマスツリーやごちそう、プレゼントやサンタなどの紙パーツを選びイメージを膨らませていきます。ちょっと飛び出すしかけも作って、ページを開いたら笑顔がこぼれちゃう、世界で一冊の豆本に仕上げましょう。誰かや自分へのプレゼントにもぴったり。ミニチュア好きな大人の方も楽しめるプログラムです。



■ 対象 小学3年生以上※4年生以下は要保護者同伴
■ 参加費 1200円(画材費込) ■ 定員 各回10名
■ 申込締切 11/24[日]



服部 エリカ (豆本と消しゴムはんこ作家)

食べ物や動物、四季折々のモチーフを使った
豆本と消しゴムはんこを中心に制作しています。
主な活動場所はミネ、クリームでの作品販売、
イベント出展。千葉市生涯学習センターや
公民館でのワークショップも開催。

1/13(月・祝) 10:30-12:45

アートをあそぶ
てつがく対話
～「知る」ってどういうこと？～



何かを知りたいって思うのはどんなとき？知ってるっていいこと？知らないって悪いこと？知った先には一体何があるの？対話や作品鑑賞を通して「知る」の本質を探ってみると、今まで気づかなかった「？」や「！」に出会えるかも。子どもも大人も一緒になって、モヤモヤを楽しみながら、「アート」と「問い」をあそぶ旅にでかけよう！



■ 対象 小中学生の子どもと大人(高校生以上)の2人1組
■ 参加費 1200円/組 ※大学生以上は別途要常設展観覧券
■ 定員 7組(14名) ■ 申込締切 12/21[土]



TOITTOY (てつがくワークショップ)

「問いをあそび、おもしろがる」TOITTOYは、
いつもみんなの隣にある「なんで？」を、
対話をしながらじっくり自由に考えるワーク
ショップです。

1/19(日) 13:00-16:00

認知症が身近になる
アートの時間
～認知症きほんの「き」～



「自分や家族が認知症になるなんて想像もつかない」「認知症と診断された家族とのこれからが不安」そんな方もいるかもしれません。けれど正しく知り、お互いの立場を想像することで視野は明るく広がります。前半は簡単な描画を交えながら認知症理解の基本や対話法に触れ、後半ではコラージュ表現を通してご自身や大切な人にとってお守りになるようなイメージを探っていきます。「認知症」を身近にしていっていきかけとして、ぜひご参加ください。



■ 対象 18歳以上 ■ 参加費 2000円(画材費込)
■ 定員 20名 ■ 申込締切 12/19[木]



高橋 恵子

(介護福祉士、アートワーカー、イラストレーター)

家族が認知症になったのをきっかけに認知症
介護に携わり、介護士として18年勤務。同時に
アートワークを学び、現在も、高齢者や認知
症がある人たち、そのご家族と共に描いている。